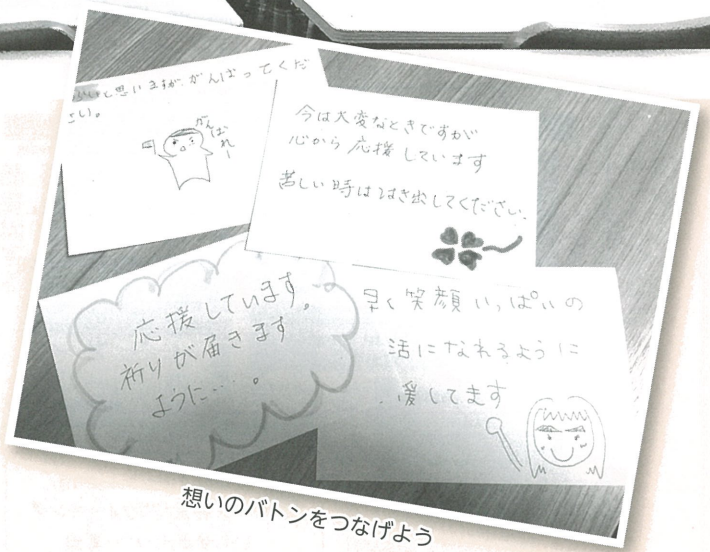


生涯学習やまがた

ボランティアサークル「3peace」の皆さん



子どもたちとのふれあい活動



想いのバトンをつなげよう

CONTENTS

- 2 特集
学校を核とした地域づくり、地域とともにある学校
～学校と地域の連携・協働 (廣瀬 隆人 氏)
- 6 あなた やまがた たからびと②
加藤由美さん (山形市)
- 7 このまちに注目！
つや姫ヴィラージュ
ボランティアサークル「3peace」
- 8 Information
4 施設合同企画、庭園と抹茶を楽しむ会、第11回洗心庵写真コンテスト、
山形県地域づくり実践交流集会

ボランティアサークル 「3peace」

令和2年3月に、ボランティアが身近にあるまちにしたいと考え東根市で設立しました。現在高校生20名、中学生2名の計22名で地域イベント等でのボランティアを行っています。数字の「3」は手で表すと手話の指文字で「わ」を意味します。ボランティア活動をすることで、人の「環」と喜びの「輪」を広めていくとともに、平和の「わ」を広げていきたいという思いが込められています。「子どもたちとのふれあい活動」では、子どもたちの成長に寄り添うことができる喜びを感じながら活動しています！

→関連記事はP.7へ

このまちに注目!

地域の取り組みを
紹介します

寒河江市

つや姫ヴィラージュ事務局
つや姫ヴィラージュ

『目指せ!日本一のブランド産地!』
きれいな「水」、「地」の力、「人」の交流』

■事業内容■

「つや姫団地化プロジェクト」として平成23年9月に始動し、統一した肥培管理などにより、高品質・良食米の安定生産を行うため寒河江市の古河江、北江地区の生産者13名と1法人により15haのつや姫栽培圃場を集積して



稲刈り杭掛け交流会



出発式(田植え)

「つや姫ヴィラージュ」の名前で開村を迎えました。

面積は、立ち上げ当初に目標としていた50haを達成し、51.7haまで拡大を実現しました。生産者の高齢化も見られる中で、地域の担い手がしっかりと「つや姫」の生産と農地の管理に取り組んでいます。

■ここが大変■

地域の方や近隣の小学校の児童を招いた体験型のイベントを開催しています。5月の出発式(田植え)や9月のかかし祭りなど、関心を持ってもらえるような内容を組織役員と意見を出し合いながら、継続できるように努めています。

■ここがうまくいった■

高品質・良食味米を生産するため土壤に適した肥料の開発と利用、無駄のない水管理など、米づくりの匠たちによる卓越した技術により、開村から12年連続1等米率100%を記録しました。

参加者Voice

コメを作るのは大変だと感じた。大好きなご飯を感謝して食べたい。(小学5年生・男子)

東根市

ボランティアサークル「3peace」

『私たちが広げる3つの「わ」』

■活動内容■

中高生ボランティアが身近にあるまちにすること、元気を届けること、また地域とつながり、多くの「環」「輪」「和」を広げていくことを目標に日々活動しています。今年度の主な活動は「子どもたちとのふれあい活動」、「想いのバトンをつなげよう」です。「子どもたちとのふれあい活動」では、中高生と関わる場をつくることで子どもたちにとって特別な思い出ができるよう、折り紙、鬼ごっこ、お絵かきなどを一緒にしています。「想いのバトンをつなげよう」では、地震の被災地の方々に向けた、応援メッセージ・励ましのメッセージを募集して、それを現地に送る予定です。

活動者Voice

たくさんの方と関わることができてとても楽しいです。自分たちで計画したボランティアも、依頼されたボランティアも、どれも楽しく、そして東根市に貢献しているというやりがいも感じています。これからも、東根市や他の地域にも活力や笑顔を増やせるような活動ができるよう頑張っていきたいです。(高校2年生・女子)

■ここが大変■

中学生のメンバーが少なくなってきていることが課題だと感じています。また、部活動などの関係で、活動に参加できるメンバーが少ない時が多いため、限られたメンバーでできることを調整しながら行うことが大変です。

■ここがうまくいった■

工夫していることは、関わる全ての人に優しく平等に接し、それぞれの考えをできるだけ尊重することです。「子どもたちとのふれあい活動」では、遊びに来てくれる子どもたちひとりひとりに寄り添い、やりたいことを尊重するように心がけ、心温まるようなふれあいや交流を目指しています。

